

キャリア支援通信

～ 架け橋 ～

第4号 小学部版

長良特別支援学校

キャリア支援部

令和3年10月7日

今回のキャリア通信は、より詳しくお伝えするために部ごとにまとめました。保護者の皆様にはすべての部のものを配付しますので、各部の児童生徒の様子をご覧ください。学校ホームページではカラーでご覧いただけます。

小学部段階のキャリア教育は、生活リズムを整える、自分のことが自分でできる、自分の気持ちを周りに伝えるなど、まずは日常生活に関わることが、とても大切になってきます。さらに、あいさつや返事ができること、身体を動かすこと、興味・関心を広げること、好きなことや得意なことを増やすこと等、小学部段階で目標としたいことがいっぱいあります。

今回は、各学級で取り組まれていることをキャリア教育の視点で紹介します。



学校HPの進路の取組はこちら。

☆ 1組 ☆

居住地の小学校と居住地校交流をしています。交流や共同学習を通じて、地域の同世代の友達とかかわりあう経験を大切にしています。コロナ禍の現在はオンラインで行っています。

学校紹介では、写真を見せながらお互いの学校生活の様子を発表しあったり、自己紹介ゲームでクラス全員の自己紹介をしてもらったりしました。最後は『友だち』の歌を一緒に歌いました。練習した手話を見せながら楽しく歌うことができました。



☆ 2組 ☆

手指を使って活動したり、道具や機械を使って物作りをして、興味・関心を広げたり、好きなことや得意なことを増やす活動に取り組んでいます。

生活単元学習で、2年生は『なつまつり』に取り組みました。「さかなつり」では、カニをすくうことを頑張り、手首をひねりながら右手で持ったポイを上手に動かしてすくうことができました。

6年生は、修学旅行に持っていくナップザックを自分で作りました。縫い代を定規で測ったり、印を付けてまち針で止めたりしました。ミシンの使い方も覚えて縫いました。

初めての経験でしたが、一つ一つていねいに着実に取り組み、完成すると教員や友達にうれしそうに見せてくれました。



☆ 3組 ☆

朝の活動では、自分の荷物を片付けることに取り組んでいます。カゴに連絡帳や給食セットを入れたり、トイレかばんを自分のフックにかけたりと、自分の力でできることを頑張っています。片付ける位置を覚えて、最後まで自ら片付けることができるようになりました。

また、朝の会や授業のあいさつでは、教員のあいさつに合わせて、身振りや声、目を動かすなど、それぞれの方法であいさつができるようになってきました。友達や教員を意識して、あいさつする姿もみられます。



☆ 4組 ☆

1年生は、身体づくりに取り組んでいます。毎日、散歩や階段の昇降、教室内でのミニサーキットで、身体を動かしています。トンネルをくぐる、箱椅子をまたぐ、スロープの昇降をするなど、さまざまな活動に取り組んでいます。

6年生は、気持ちを伝えることについて取り組んでいます。身体を動かす活動では、にこにこの笑顔で元気な声を出しながら、自ら腕や脚などを大きく動かして、「うれしい」気持ちを伝えています。あいさつに表情や声で応えることにも取り組んでいます。



☆ 訪問 ☆

訪問では、好きなことや得意なことを増やしたり、感じたことを伝えたりすることに取り組んでいます。

6月にeスポーツ大会を行いました。全員が「ラッキードロー」というルーレット競技に参加し、ルーレットを回すときは、それぞれの得意な腕の動きに合わせて棒スイッチやボタンスイッチを選びました。お家の方や教員と一緒にタイミングを合わせて腕を動かしたり、自分で腕を上げたりしてルーレットを回すことができました。

腕を動かすときに身体に力を入れたり、ルーレットの音に目を開けたりと、状況の変化に気付いて自分なりの表現で表すことができました。

